

徳泉寺報

No.0028

発行
令和2年2月
発行元 徳泉寺
仙台市宮城野区
榴岡3-10-3
(022)297-4248

墓地の縁石工事が終了しました

令和元年末、三年間かけて改修してきた徳泉寺境内墓地の縁石の工事が終了しました。

もともと境内墓地が整備されたのは榴岡一帯が区画整理にあつた昭和五十四年、およそ四十年前になります。その時に縁石に用いたのは秋保石と呼ばれる石でした。仙台市秋保で採掘されたそれは、今では珍しい趣ある石でした。しかし、残念ながら空気を多く含むその特性から脆く、長年の雨風に耐えられず劣化してあちこち崩れるようになって、しまいました。

新しくなった縁石



みなさまに安心してお参りいただくためにも、思い切った改修が必要だということで、三年前より順次、御影石に変える工事をいたしました。本来でしたら墓地使用のご門徒のみなさまにも経済的なご負担をお願いするところでしたが区画整理時からの積立金をもとにご負担をお願いすることなく無事に工事を終了することができましたこと、ありがとうございます、ここにこ

報告させていただきます。

またその秋保石の一部を使って墓地の一角に境内で出た落ち葉を集め、腐葉土に熟成させるための場所を作りました。毎年大量の落ち葉が出ますが、そのままゴミにしてしまうのはもったいなく、再び土に還せるしくみができてうれしく思います。

これを機に、お墓参りのみなさまに少し

お願いがあります。それは他でもない

「火の始末」

「お供物の持ち帰り」

についてです。お線香も風向きによっては火の心配があります。くれぐれもお気をつけください。徳泉寺では手提げ香炉を貸し出していますのでそちらをご利用いただくと安心かと思えます。また境内墓地周辺に緑が少ないため、鳥や小動物が集まって来ます。お供物をそのままにされますと大変なことになってしまいますのでお参り後はどうぞお持ち帰りいただきますようお願いいたします。

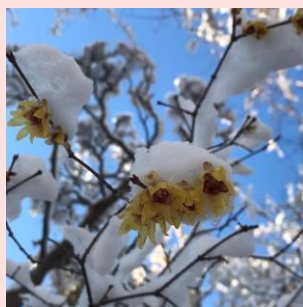
お墓は大事なご先祖に手を合わせ、今ある自分を探る貴重な場所です。これから大切にお守りさせていただきますと思います。

同朋会新年会



1月23日同朋会新年会を行いました。おいしいお料理に舌鼓を打ちながら、新しいお仲間を中心に自己紹介をしたり歌を歌ったり。和やかに賑やかに過ごしました。

境内の花



蠟梅 (ロウバイ)



腐葉土熟成処